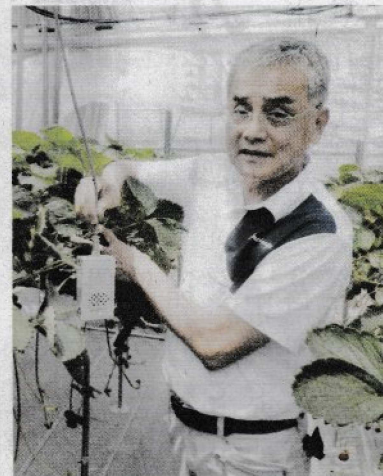




実験圃場では様々な実験が行われる



好評のCO₂局所施用コントローラー「プレス」



「収量を伸ばすお手伝いをしたい」と中村社長

現地 ルポ



中村商事(有)埼玉県春日部市は創業時から地

中村商事(有)は農家に納得してもらえる農業資材の販売やアフターフォロー、コンサルティングなど地域の農家から頼られる存在だ。一年前にできた栽培実験圃場では(1500㎡にイチゴ26種類+育種等)色々な実験を行っているが、導入した(株)テヌートのCO₂局所施用機の利用でいちこの収量が増加しているという。以下、中村淑浩社長へのインタビュー。

CO₂局所施用機器を推奨 埼玉県春日部市の中村商事

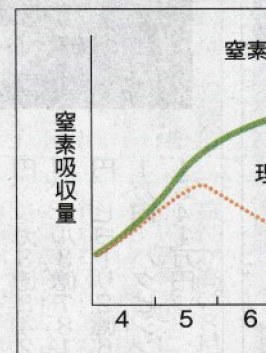
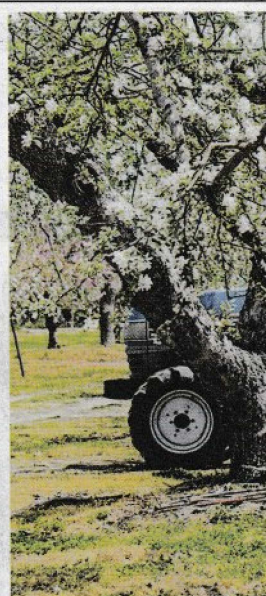


図1 果樹(リンゴ)

社長もそれは変わらな「売り上げが増えい。中村社長は「普段はたなど、お手伝いした農業資材を販売し生産者がより良い結果につから栽培上の相談があれながった話を聞くことがばアドバイスをしてい嬉しい」と笑顔で話す。お客様である農家さ(株)テヌートのCO₂局所施用コントローラー

「プレス」について、中村社長は「化石燃料を使つたこれまでのCO₂施肥機は、ハウス内全域に充満させる方法のため、無駄が多く、葉裏に届かないことも多い。昼間室内温度が上昇した時間帯に利用すると更に室内温度が上がってしまう。その点「プレス」は、自社圃場の気孔がたぐさんある局所施用し濃度によってCO₂の量がコンピューター制御により自動で適内温度を上げずに施用を続けることができ、葉裏に施用される仕組み。群落内のCO₂濃度を維持できるばかりか、更に光合成が進み収量が伸びる」と感じている。実験圃場は始めて1年程だが、O₂濃度、温度、湿度の

「プレス」について、中村社長は「化石燃料を使つたこれまでのCO₂施肥機は、ハウス内全域に充満させる方法のため、無駄が多く、葉裏に届かないことも多い。昼間室内温度が上昇した時間帯に利用すると更に室内温度が上がってしまう。その点「プレス」は、自社圃場の気孔がたぐさんある局所施用し濃度によってCO₂の量がコンピューター制御により自動で適内温度を上げずに施用を続けることができ、葉裏に施用される仕組み。群落内のCO₂濃度を維持できるばかりか、更に光合成が進み収量が伸びる」と感じている。実験圃場は始めて1年程だが、O₂濃度、温度、湿度の

「プレス」について、中村社長は「化石燃料を使つたこれまでのCO₂施肥機は、ハウス内全域に充満させる方法のため、無駄が多く、葉裏に届かないことも多い。昼間室内温度が上昇した時間帯に利用すると更に室内温度が上がってしまう。その点「プレス」は、自社圃場の気孔がたぐさんある局所施用し濃度によってCO₂の量がコンピューター制御により自動で適内温度を上げずに施用を続けることができ、葉裏に施用される仕組み。群落内のCO₂濃度を維持できるばかりか、更に光合成が進み収量が伸びる」と感じている。実験圃場は始めて1年程だが、O₂濃度、温度、湿度の

また、農業機械によるブドウにおいて牛ふん堆肥の施用量と収量、品質との関係の調査試験データがあるが、堆肥1t/10a程度が良かったとする結果となっている。

すて深さ30〜40cm深刺し、堆肥等資材を混入する。または、成木樹冠円周部にホールデガー等により直径60cmの穴を掘り、堆肥等資材を混入すると良い。

「収量を伸ばすお手伝いをしたい」と中村社長

「プレス」の問合せ
〓(株)テヌート〓FAX
〓03-6859-184
〓01〓Email
〓ontact@tenuto.co.jp

鳥にげる
ロケット花火自動打ち上げ装置



いま注目
の商品!

果樹の自
ロケツ

果樹の収穫間近、甘い匂いに誘われてやってくるのが有鳥類。果樹を打

は物てでいぐ
は物てでいぐ
は物てでいぐ

る地力窒素の吸収割合は勢